# 多様な漁法に対応した福島県版デジタル操業日誌の開発

福島県水産海洋研究センター 海洋漁業部

## 1 部門名

水産業-資源管理-漁船

2 担当者名

安倍裕喜

3 要旨

操業の効率化および資源の持続的利用のため、福島県では令和2年度末までに、底びき船・船びき船向けのデジタル操業日誌(PC端末向け)を開発したが、福島県の多様な漁業実態に対応させる必要があった。そこで、携帯端末用の漁業種類・魚種を拡充したデジタル操業日誌を新たに開発した。

- (1) 漁法は底びき網、船びき網のほか、さし網、かご、釣り、貝けた網等と細分化した(表1)。
- (2) 魚種については、漁法毎に最適化した(表2)。
- (3)入力した過去の操業情報は、携帯端末で確認することができる(図1)。

表1 デジタル操業日誌入力項目

	これまで	今回開発
漁法	2種類	25種類
魚種	38種類	92種類
銘柄等	kg	kg、尾、大・中・小

表2 デジタル操業日誌魚種例

漁法	魚種	銘柄等
さし網 (流し網)	マイワシ	大(kg、箱)、中(kg、箱)、小(kg、箱)
	サワラ	大(kg、尾)、中(kg、尾)、小(kg、尾)
	プリ	大(kg、尾)、中(kg、尾)、小(kg、尾)
	アジ類	大 (kg) 、中 (kg) 、小 (kg)
	サバ類	大 (kg) 、中 (kg) 、小 (kg)
	マダイ	大(kg、尾)、中(kg、尾)、小(kg、尾)
	スズキ	大(kg、尾)、中(kg、尾)、小(kg、尾)
	その他の魚類	kg
	その他	kg



図1 操業記録確認画面(釣りの例)

#### 4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 令和3~7年度
- (2) 研究課題名 多様な漁業種類に対応した操業情報収集・配信システムの構築

### 5 主な参考文献・資料

#### (1) なし

\*本研究は「農林水産分野の先端技術展開事業のうち、多様な漁業種類に対応した操業情報収集・配信システムの構築(農水省)」事業として、ふくしま型漁業推進研究コンソーシアムが行った成果である。